



一般社団法人 日本鋼構造協会

鋼構造シンポジウム2024

<http://www.jssc.or.jp/symposium/index.html>

ー最先端の鋼構造技術で明日を拓くー

日本鋼構造協会では、協会活動成果の発表および会員ならびに鋼構造関係者相互の交流の場として、2004年より「鋼構造シンポジウム」を開催しています。主な内容を以下のプログラムにまとめましたので、ご覧ください。

なお、初日の11月14日(木)夕刻より、ご参加の皆様による交流・懇親パーティーを開催いたしますので、是非ご参集ください。

また、各講演の資料配布は行いません。資料が必要な方は、協会のホームページからご自身でご入手願います。ペーパーレス化へのご協力のほど、よろしくお願いいたします。

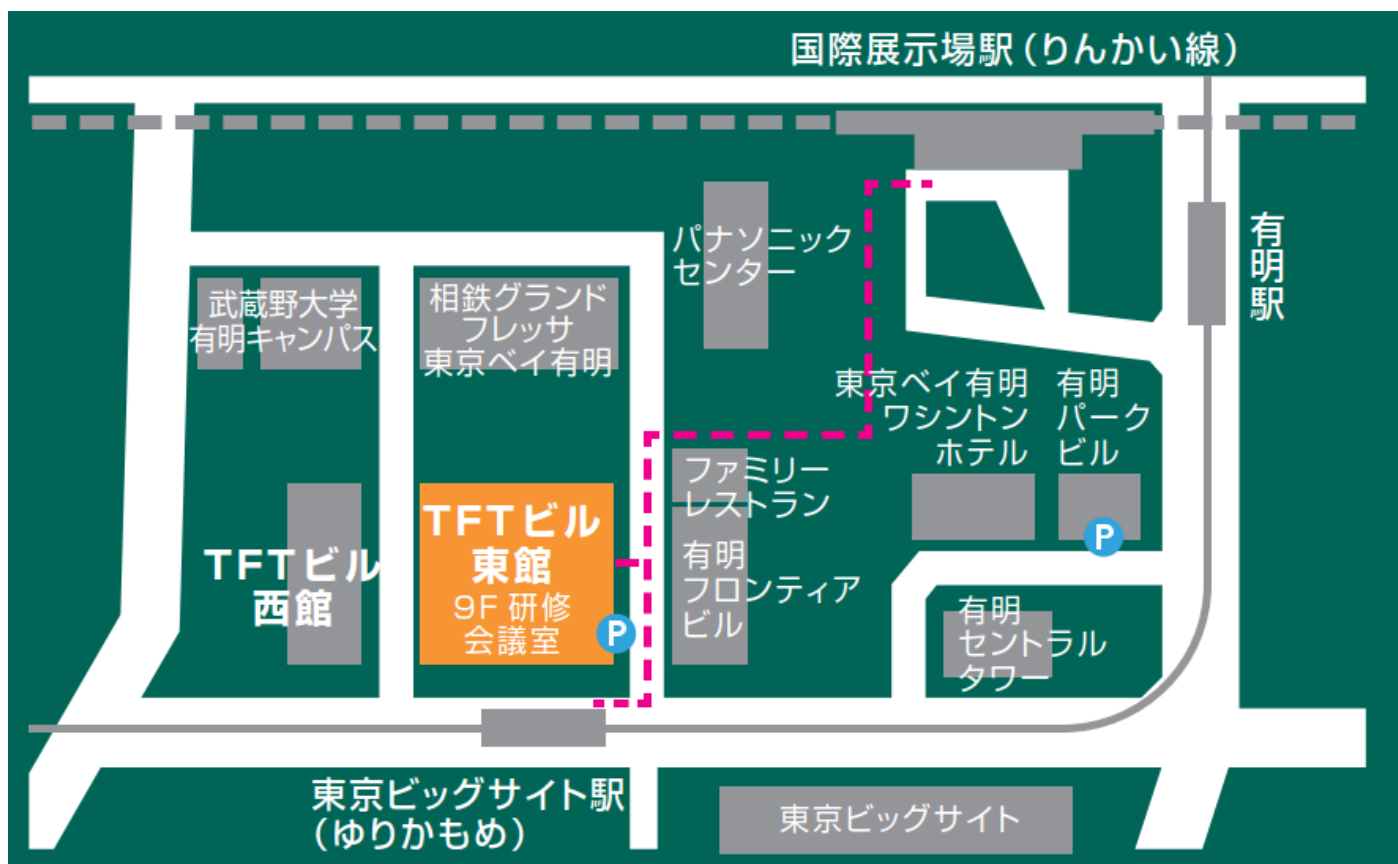
期 日：2024年11月14日(木)～15日(金)

会 場：東京ファッションタウンビル(TFT) 東館9F（東京都江東区有明3丁目6番11号）

参加方法：直接会場受付にお越し下さい。名刺を2枚をご用意願います（参加費無料）

資 料：JSSCウェブサイトよりダウンロードのうえ、ご持参願います（原則当日配布なし）

注意：事務局の許可なく撮影録音はできません。また、SNS等各メディアでの無断公開はご遠慮ください。



新交通ゆりかもめ

「東京ビッグサイト」駅 直結

りんかい線

「国際展示場」駅 徒歩5分

プ ロ グ ラ ム

(状況により変更される場合があります。敬称は略させていただきます。)

アカデミーセッション（第32回 鋼構造年次論文報告集講演会）

14日(木)10:00～17:15 研修室 905・907

15日(金)10:00～17:30 研修室 902・904・905・907

当協会では、1993年度から「鋼構造年次論文報告集」を刊行し、掲載論文・報告の講演会を鋼構造シンポジウムの中で“アカデミーセッション”として継続開催し、鋼構造に関わる研究者・技術者および学生の発表の場、情報交換の場として例年ご好評をいただいております。例年セッションごとに行っている若手研究者（35歳以下の会員のみ）を対象とした“優秀発表表彰”も実施いたします。

発表資料：鋼構造年次論文報告集 第32巻(CD) 通常価格(税込) 5,500円

事前購入(税込)：4,400円（締切：11/1(金) 申込先は協会 HP シンポジウムページ参照）

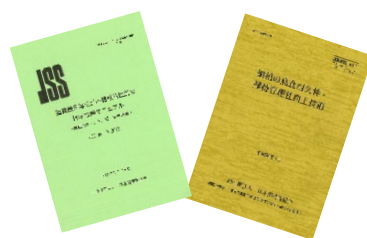
会場購入(税込)：5,000円（当日現金のみ）

刊行物展示販売

総合受付隣

当協会発行のテクニカルレポートや規格・標準類等の図書を展示し、シンポジウム会場特別価格で販売いたします。

（ご購入いただいた書籍は後日発送となります）



パネル展示(会員企業紹介)

会議室 9-A

会員企業の技術紹介等のパネル展示を実施します。

会員相互の交流の場、休憩スペースとしてもご活用ください。

（フリーWi-Fi、電源、コーヒーサービスあり）



出展会員（五十音順）

株式会社 I H I (橋梁・水門ビジネスユニット)	愛知製鋼株式会社
株式会社 ADM	岡部株式会社
鹿島建設株式会社	J F E エンジニアリング株式会社
J F E スチール株式会社	清水建設株式会社
センクシア株式会社	株式会社竹中工務店
日鉄エンジニアリング株式会社	日鉄建材株式会社
日鉄ステンレス株式会社	日鉄ボルテン株式会社
日本製鉄株式会社	濱中ナット株式会社
株式会社ロブテックスファスニングシステム	

交流・懇親パーティー

14日(木)17:30～19:00 会議室 9-A

当日ご参加いただいた皆様の交流・懇親の場をご用意いたしました。

是非、ご参加ください。（参加費：無料）



日本鋼構造協会業績表彰・受賞記念講演（＋パネル展示）

14日(木)13:00～14:35 研修室 904

日本鋼構造協会では、1995年より鋼構造およびその複合構造に関する技術の向上や発展普及に功績があると認められる業績に対して表彰を行って参りました。表彰選考委員会(委員長:山田 均(横浜国立大学 名誉教授))の厳正な選考を経て、今年6月の定時社員総会にて発表されました。

【業績賞】

■千葉 JPF ドーム(TIPSTAR DOME CHIBA)の設計と施工

清水建設(株)

谷口 尚範、石原 政幸、松本 雄樹、久米 建一、山下 美帆、
木内 佑輔



千葉 JPF ドーム(TIPSTAR DOME CHIBA)の設計と施工

■八重洲セントラルタワーの設計と施工

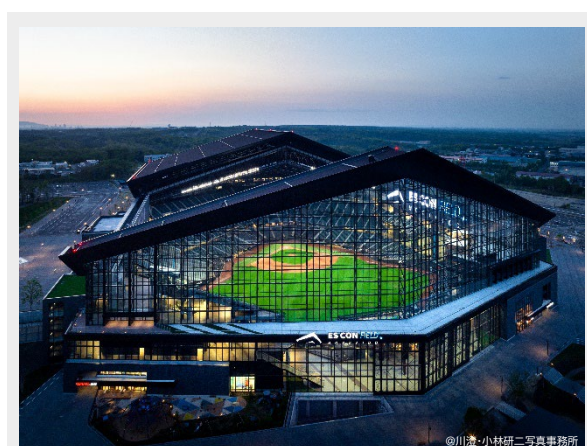
(株)日本設計、(株)竹中工務店



八重洲セントラルタワーの設計と施工

■エスコンフィールド HOKKAIDO の設計と施工

(株)大林組、大林・岩田地崎特定建設工事共同企業体



エスコンフィールド HOKKAIDO の設計と施工



ルーマニア/ドナウ川を跨ぐ吊橋・ブライラ橋の設計および施工

【論文賞】(所属先・社名等は発表時)

■柱スキンプレートの板厚が溶接組立箱形断面柱のエレクトロスラグ溶接部の靱性に及ぼす影響

梅田 敏弘^{*1}、宋 勇勲^{*2}、大庭 諒介^{*1}、沖 晃司^{*1}、藤沢 清二^{*1}、波川 智明^{*2}、石井 匠^{*3}、森田 耕次^{*4}

[^{*1}] JFE スチール(株) ^{*2} 川岸工業(株) ^{*3} JFE テクノリサーチ ^{*4} 千葉大学名誉教授]

鋼構造研究助成事業 選考結果報告

14日(木)14:35～15:00 研修室 904

学術委員会（委員長：五十嵐規矩夫（東京工業大学））で実施している鋼構造研究助成の選考結果と助成対象の研究テーマの概要について、委員長より報告いたします。また本年度新設した「国際会議への参加支援」の応募状況、決定した助成先等についてもご紹介いたします。

<調査・研究助成>

	研究テーマ	助成先
1	残存耐力に基づく露出柱脚を対象とした被害別の被災後補修法	仲田 章太郎（豊橋技術科学大学）
2	複数回強震動による損傷を考慮した鋼構造制振建物の安全余裕度評価	畑中 祐紀（大阪大学大学院）
3	鋼材ブレースの繰返し載荷性能を網羅的に表現する数理モデルの提案	岩津 元（北海道大学）
4	機械学習に基づく塗装鋼材の欠陥部における腐食評価手法に関する研究	蔣 鋒（大阪大学大学院）
5	木材を補剛材として用いたサステナブル鋼I桁の開発研究	田村 陸（秋田大学大学院）

<国際会議への参加支援>

本年度助成した計6件の助成先、それぞれの参加会議などを紹介予定。（詳細はホームページ参照）

特別セッション

「鋼構造-THE NEXT STAGE 次世代への動き」

14日(木)15:30～17:30 研修室 904

日本鋼構造協会 技術情報誌（JSSC 誌）の2023年度・年間特集として取り上げたDXやカーボンニュートラル等の課題に対する「次世代を見据えた鋼構造技術の変革」に着目し、設計・施工・製作・維持管理の各分野における最新動向を紹介します。

- | | |
|--|---|
| 1. 主題説明（および進行） | ：中村 聖三（長崎大学、広報普及委員会委員長） |
| 2. ステンレス鋼構造物の現状と課題 | ：江目 文則（日鉄ステンレス㈱、ステンレス技術・標準委員会） |
| 3. 木系建築物の動向 高層化の動き・鋼との共生 | ：稲田 達夫（(一社)建築鉄骨構造技術支援協会、超高層ビルに木材を使用する研究会） |
| 4. 鉄骨製作・橋梁製作の最先端 溶接ロボットの動向・展望 | ：戸川 貴雄（㈱神戸製鋼所） |
| 5. 建設の自動化 無人施工 ロボット施工の拡大の可能性 ー建設RX コンソーシアム設立 目的、活動、展望の概要 | ：多葉井 宏（㈱竹中工務店） |
| 6. 赤外線計測に基く長大鋼橋梁の非破壊評価技術 | ：阪上 隆英（神戸大学） |
| 7. 自律飛行型斜張橋ケーブル点検ロボット | ：中村 聖三（上掲） |
| 8. 衛星 SAR によるインフラモニタリング | ：久村 孝寛（日本電気㈱） |
| 9. 質疑応答・講評 | ：中村 聖三（上掲） |

委員会活動報告

「鋼部材の施工・製作における情報技術利用に関する調査委員会」

15 日(金)13:00～15:00 研修室 904

建設分野における鋼構造の設計・施工において BIM/CIM の利用が進められているが、鋼構造の設計から部材の施工と製作までの一貫した利用には至っておらず、複雑な形状の接合部や曲線部材の製作のためのロボットや NC 加工の利用についても、十分に普及していない。委員会では、情報技術と製作技術の利用に関する現状を把握し、情報技術と新しい製作技術の利用推進のための方策を検討した。活動成果を JSSC テクニカルレポート No133 にまとめ 2024 年 3 月に発刊を迎えた。本セッションでは、その内容について紹介する。

(JSSC テクニカルレポートのホームページ：<http://www.jssc.or.jp/publication/contents.php?class=4&id=133>)

- | | |
|------------------------------------|----------------|
| 1. 研究の背景と委員会活動の概要 | ：倉田 真宏（京都大学） |
| 2. 鋼部材の施工・製作における BIM/CIM の利用 | ：和多田 遼（大阪産業大学） |
| 3. 情報技術を利用した 3 次元部材の製作技術・VR/AR の利用 | ：北根 安雄（京都大学） |
| 4. 3 次元造形を構成する曲線部材の製作施工と情報技術 | ：石川 敏之（関西大学） |
| 5. 曲線部材の製作と利用 | ：倉田 真宏（上掲） |
| 6. まとめ | ：大崎 純（京都大学） |
| 7. 質疑、討論 | |

委員会活動報告

「エネルギー法に基づく鋼構造建築物の耐震安全性評価事例作成小委員会」

15 日(金)15:30～17:30 研修室 904

今後の発生が懸念されている首都直下地震や巨大海溝型地震では、現在の耐震基準で定められたものより大きな地震動が発生する可能性があり、建築物に大きな被害が生じる可能性があるため、その評価法や設計法を確立しておく必要があります。本委員会では、構造設計者が、このような極大地震動に対する鋼構造建築物の耐震安全性を容易に検討できるようにするため、梁端部等の疲労性能評価式を用いたエネルギー法に基づく耐震安全性評価法の検討を行い、設計、計算事例を作成しました。これらの成果は、建築研究所のホームページで建築研究報告 No.155 として公表されており、本講演では、その内容について紹介します。

(建築研究所のホームページ：<https://www.kenken.go.jp/japanese/contents/publications/report/155/index.html>)

- | | |
|---------------------------------|--|
| 1. 研究の背景と委員会活動の概要 | ：長谷川 隆(建築研究所) |
| 2. 繰り返し変形を考慮したエネルギー法に基づく耐震安全性評価 | ：金城 陽介(JFE スチール(株))、植木 卓也(JFE スチール(株)) |
| 3. 提案する評価方法の活用方法と実務への適用 | ：長谷川 隆(建築研究所) |
| 4. 設計、評価事例の紹介（計算例 1）～5)) | ：荻野 雅士(株)日本設計)、富澤 徹弥(明治大学)、金城 陽介(JFE スチール(株))、加藤 敬史(鹿島建設(株))、大内 京太郎(日鉄エンジニアリング(株)) |
| 5. まとめ | ：長谷川 隆(建築研究所) |
| 6. 質疑、討論 | |
-

鋼構造シンポジウム2024プログラム 11月14日(木)・15日(金)

		第 1 会場	第 2 会場	第 3 会場	第 4 会場	第 5 会場	
部屋番号 (収容人数)		9-A (120人)	904 (90人)	905 (90人)	907 (90人)	902 (48人)	
1 4 日 (木)	9:00～10:00	受 付					
	10:00～10:30	パネル展示 & 休憩スペース 10:00～15:30	(準備)	アカデミーセッション S-1 10:00～11:45	アカデミーセッション S-4 10:00～11:45		
	10:30～11:00			休憩	休憩		
	11:00～11:30						
	11:30～12:00						
	昼休憩						
	13:00～13:30		業績表彰 表彰式 受賞記念講演 13:00～14:35	アカデミーセッション S-2 13:00～14:45	アカデミーセッション S-5 13:00～15:00		
	13:30～14:00			休憩	休憩		
	14:00～14:30						
	14:30～15:00		研究助成事業 選考結果報告				
	15:00～15:30		休憩	休憩	休憩		
	15:30～16:00	(準備)	特別セッション 「鋼構造 THE NEXT STAGE 次世代への動き」 15:30～17:30	アカデミーセッション S-3 15:30～17:15	アカデミーセッション S-6 15:30～17:00		
	16:00～16:30						
	16:30～17:00						
	17:00～17:30						
	17:30～18:00			懇親パーティー 17:30～19:00			
	18:00～18:30						
	18:30～19:00						
	19:00～19:30						
	19:30～	(撤収)					

1 5 日 （金）	9:00～10:00	受 付				
	10:00～10:30	パネル展示 & 休憩スペース 10:00～16:00	アカデミーセッション S-7 10:00～11:45	アカデミーセッション S-8 10:00～12:00	アカデミーセッション S-11 10:00～11:45	
	10:30～11:00		休憩	休憩	休憩	
	11:00～11:30					
	11:30～12:00					
	昼休憩		委員会活動報告 「鋼部材の施工・製作に おける情報技術利用に関 する調査委員会」 13:00～15:00	アカデミーセッション S-9 13:00～15:00	アカデミーセッション S-12 13:00～14:45	
	13:00～13:30			休憩	休憩	
	13:30～14:00					
	14:00～14:30					
	14:30～15:00					
	15:00～15:30		休憩	休憩	休憩	
	15:30～16:00		委員会活動報告 「エネルギー法に基づく鋼構 造建築物の耐震安全性評価事 例作成小委員会」 15:30～17:30	アカデミーセッション S-10 15:30～17:30	アカデミーセッション S-13 15:30～17:30	
	16:00～16:30	(撤収)				
	16:30～17:00					
17:00～17:30						
17:30～						

第2会場(904)						第3会場(905)＜土木＞				第4会場(907)＜建築＞						
セッションNo. 内容		発表 No.	論文題目／発表者	司会者		セッションNo. 内容		発表 No.	論文題目／発表者	司会者		セッションNo. 内容		発表 No.	論文題目／発表者	司会者
10:00																
10:15																
10:30																
10:45																
11:00																
11:15																
11:30																
11:45																
12:00																
12:15																
12:30																
12:45																
13:00																
13:15																
13:30																
13:45																
14:00																
14:15																
14:30																
14:45																
15:00																
15:15																
15:30																
15:45																
16:00																
16:15																
16:30																
16:45																
17:00																
17:15																
17:30																

鋼構造シンポジウム2024 第32回鋼構造年次論文(報告)発表会 プログラム (2日目:11月15日(金))

第2会場 (904) <土木>				第3会場 (905) <土木>				第4会場 (907) <建築>				第5会場 (902) <土木>				
セッションNo. 内容	発表 No.	論文題目/発表者	司会者	セッションNo. 内容	発表 No.	論文題目/発表者	司会者	セッションNo. 内容	発表 No.	論文題目/発表者	司会者	セッションNo. 内容	発表 No.	論文題目/発表者	司会者	
9:45																
10:00																
10:15	043	JSSCN-2024-0112 高スラストボルトを用いた鋼桁橋の当 て板連続構造に関する解析的検討/彭 雪 (日本工科大学)		050	JSSCN-2024-0013 ワイヤロープが腐食した薄石防護網(耐 用性)に関する基礎的検討/山澤、文雄 (山梨工科大学)		074	JSSCN-2024-0020 ねじリブスリットダンパーの屈性発熱特性を利 用した方柱付き骨組の損傷評価法/熊、美 濃 (東京理科大学)		075	JSSCN-2024-0056 鋼製の路面すべり支保における腐蝕係数に 関する実験/野田、悠生 (東京科学大学)					
10:30	044	JSSCN-2024-0053 プレキャスト壁構造床版部断面の設計法 に関する研究/田中、伸典(宮地エンジニア リング)		051	JSSCN-2024-0019 ケーブル腐食を考慮したタイドアーチ橋の動 的振動環境解析/若島、真美(宮地エンジニア リング)		076	JSSCN-2024-0126 地震時耐震性を考慮した鋼構造建築物の 地震時建物応答/三田、達也(兵庫県立大 学大学院)		077	JSSCN-2024-0081 並流を伴う鉛直管ダンパーに関する研 究/津崎コマによるボルト長孔部の変形抑制 /斎藤、崇二(明治大学工業系専門学 校)					
10:45	AS-7 [土木] 解析・設計・ 監査	045 曲げを受ける鋼桁下フランジ断面欠損部 の耐屈力の検証/仁田、悠真(関西大 学)	<司会者> 野坂、光雄 (立命館大学)	052	JSSCN-2024-0044 穿入・剥離・腐食に含まれる砂鉄が環境 腐食速度に及ぼす影響/松尾、俊子(高小牧工 業系専門学校)	<司会者> 蓮池、里菜 (山口大学)	078	JSSCN-2024-0098 山形鋼プレースのひずみ応答予測による損 傷後継可能性の検討/星野、あかり(新潟工 科大学)	<司会者> 仁田隆、理史 (清水建設株)	079	JSSCN-2024-0108 フラッシュ溶接の電圧特性を有する引張型 ダンパーへの初期積り導入効果の検討/木 村、寛之(畿大林組)					
11:00	046	JSSCN-2024-0086 橋高の高い従来型薄石防護網の耐衝撃挙 動に関する強弱性評価実験解析/成瀬、優 真(産業工業大学)		053	JSSCN-2024-0010 屋外暴露した乾式造形透明ポルトナット防 腐キャップの長期耐久性に関する検討/上 田、優希(横浜工機)		080	JSSCN-2024-0099 鋼材の断面すべり支保における腐蝕係数に 関する実験/野田、悠生 (東京科学大学)								
11:15	047	JSSCN-2024-0025 金剛鋼の断面固有特性とダイバシティ特 性の最適化手法の検討/井上、貴文(阿南工業 系専門学校)		054	JSSCN-2024-0065 ケイインテンデーション法による多層構造 鋼橋を有する度表系のヤング率評価/高橋、み のり(京都大学)		081	JSSCN-2024-0108 フラッシュ溶接の電圧特性を有する引張型 ダンパーへの初期積り導入効果の検討/木 村、寛之(畿大林組)								
11:30	048	JSSCN-2024-0074 SM570またはSBH5500を用いた短断面鋼 製橋脚の地床時非線形挙動に関する解析 的検討/田村、洋(横浜国立大学)		055	JSSCN-2024-0115 Wire Arc Additive Manufacturingを用いた鋼 構造物の補修法の検討/高橋、梨深(畿 央大学大学院)		082	JSSCN-2024-0108 フラッシュ溶接の電圧特性を有する引張型 ダンパーへの初期積り導入効果の検討/木 村、寛之(畿大林組)								
11:45	049	JSSCN-2024-0074 SM570またはSBH5500を用いた短断面鋼 製橋脚の地床時非線形挙動に関する解析 的検討/田村、洋(横浜国立大学)		056	JSSCN-2024-0066 Development of an in-situ positioning; realtime corrosion monitoring sensor in coastal painted steel structures/ Cai, Lianheng (上海大学)		083	JSSCN-2024-0108 フラッシュ溶接の電圧特性を有する引張型 ダンパーへの初期積り導入効果の検討/木 村、寛之(畿大林組)								
12:00		休憩				休憩										
12:15																
12:30																
12:45																
13:00																
13:15																
13:30																
13:45																
14:00		委員会活動報告 「鋼部材の施工・製作における情報技術に關 する調査委員会」		057	JSSCN-2024-0012 腐食損傷を有する圧延+形鋼桁架の体積欠 損過程を考慮した耐荷力解析/三好、崇夫 (明治工業系専門学校)	<司会者> 宮下、剛 (名古屋工業大学)	084	JSSCN-2024-0005 超高強度鋼材を用いた新しいイブリッド構 造に関する基礎的検討/千葉、真里安(北九 州市立大学大学院)		085	JSSCN-2024-0034 海上上の歩道鋼橋床版補修に生じた変状 損傷と補修対策/野村、肇(熊本大)		086	JSSCN-2024-0091 高性能鋼材を利用した鋼道路橋のCO2排出量 削減効果に関する一考察/高木、優佳(一 社日本建築学会)		
14:15		13:00~15:00		058	JSSCN-2024-0027 鋼トラス橋における立体機能保持に關する 基礎的検討/瓜田、遼大(東北大学)		086	JSSCN-2024-0055 第一層剛性低下を有する圧延鋼材型鋼の 性能評価法/西村、拓真(北九州市立大 学)	<司会者> 遠井、将貴 (新潟工科大学)	087	JSSCN-2024-0106 熱履歴が鋼-コンクリート合成材の疲労挙動 に及ぼす影響/星/川、美生紀(大阪工業大 学)		087	JSSCN-2024-0081 並流を伴う鉛直管ダンパーに関する研 究/津崎コマによるボルト長孔部の変形抑制 /斎藤、崇二(明治大学工業系専門学 校)		
14:30				059	JSSCN-2024-0052 ハブリッド鋼の腐食損傷比が曲げ耐荷力 性状に与える影響に関する一考察/野坂、光 雄(立命館大学)		087	JSSCN-2024-0055 第一層剛性低下を有する圧延鋼材型鋼の 性能評価法/西村、拓真(北九州市立大 学)		088	JSSCN-2024-0106 熱履歴が鋼-コンクリート合成材の疲労挙動 に及ぼす影響/星/川、美生紀(大阪工業大 学)		088	JSSCN-2024-0081 並流を伴う鉛直管ダンパーに関する研 究/津崎コマによるボルト長孔部の変形抑制 /斎藤、崇二(明治大学工業系専門学 校)		
14:45				060	JSSCN-2024-0075 疲労き裂を有する鋼床版の圧縮耐荷力に關 する解析的検討/岡田、純斗(神戸大学)		088	JSSCN-2024-0032 溶接組立線形断面CFT柱の耐力・変形性能 評価に関する研究/手塚、剛友(九州大学)		089	JSSCN-2024-0106 熱履歴が鋼-コンクリート合成材の疲労挙動 に及ぼす影響/星/川、美生紀(大阪工業大 学)		089	JSSCN-2024-0034 海上上の歩道鋼橋床版補修に生じた変状 損傷と補修対策/野村、肇(熊本大)		
15:00				061	JSSCN-2024-0071 支持条件の違いによる鋼梁断面の横側れ 断面に関する解析的検討/本田、健賢(熊本大 学)		089	JSSCN-2024-0032 溶接組立線形断面CFT柱の耐力・変形性能 評価に関する研究/手塚、剛友(九州大学)		090	JSSCN-2024-0106 熱履歴が鋼-コンクリート合成材の疲労挙動 に及ぼす影響/星/川、美生紀(大阪工業大 学)		090	JSSCN-2024-0106 熱履歴が鋼-コンクリート合成材の疲労挙動 に及ぼす影響/星/川、美生紀(大阪工業大 学)		
15:15				062	JSSCN-2024-0090 強度差を有する異種鋼材間の曲げ耐力に 及ぼす床版の形成効果/村林、弘太郎(大阪 工業大学)		090	JSSCN-2024-0124 角形鋼管内に木材を配置・隙間をグラウトし た合流橋部材の圧縮性能に関する基礎的検討/山本、良正(愛知工業大 学)		091	JSSCN-2024-0039 プレキャスト床版を有する鋼性合成材の中 間支全部挙動に関する実験研究/小林、駿 (ものつり大学)		091	JSSCN-2024-0039 プレキャスト床版を有する鋼性合成材の中 間支全部挙動に関する実験研究/小林、駿 (ものつり大学)		
15:30				063	JSSCN-2024-0024 鋼トラス橋の橋台部におけるガセットプレー の終局挙動に関する研究/伊藤、伊藤、重(日 本大学)		091	JSSCN-2024-0039 プレキャスト床版を有する鋼性合成材の中 間支全部挙動に関する実験研究/小林、駿 (ものつり大学)		092	JSSCN-2024-0068 部分的にCFRPを接着した鋼管の圧縮試験 と4曲曲試験/前田、悠作(関西大学)		092	JSSCN-2024-0068 部分的にCFRPを接着した鋼管の圧縮試験 と4曲曲試験/前田、悠作(関西大学)		
15:45				064	JSSCN-2024-0079 橋台止端部を有する冷間圧延高力ボルト セットのリラクセーションおよびすべり試験/ 佐藤、亮(北海道工科大学)		092	JSSCN-2024-0039 プレキャスト床版を有する鋼性合成材の中 間支全部挙動に関する実験研究/小林、駿 (ものつり大学)		093	JSSCN-2024-0068 部分的にCFRPを接着した鋼管の圧縮試験 と4曲曲試験/前田、悠作(関西大学)		093	JSSCN-2024-0068 部分的にCFRPを接着した鋼管の圧縮試験 と4曲曲試験/前田、悠作(関西大学)		
16:00				065	JSSCN-2024-0089 連続し荷重を受けた高力ボルト摩擦接合部 の力学挙動/濱中、俊太朗(神戸大学)		093	JSSCN-2024-0039 プレキャスト床版を有する鋼性合成材の中 間支全部挙動に関する実験研究/小林、駿 (ものつり大学)		094	JSSCN-2024-0068 部分的にCFRPを接着した鋼管の圧縮試験 と4曲曲試験/前田、悠作(関西大学)		094	JSSCN-2024-0068 部分的にCFRPを接着した鋼管の圧縮試験 と4曲曲試験/前田、悠作(関西大学)		
16:15				066	JSSCN-2024-0120 連続橋の版り及び高力ボルト摩擦接合部 のすべり耐力評価に与える影響/工藤、志雄 (岩手工科大学)		094	JSSCN-2024-0039 プレキャスト床版を有する鋼性合成材の中 間支全部挙動に関する実験研究/小林、駿 (ものつり大学)		095	JSSCN-2024-0068 部分的にCFRPを接着した鋼管の圧縮試験 と4曲曲試験/前田、悠作(関西大学)		095	JSSCN-2024-0068 部分的にCFRPを接着した鋼管の圧縮試験 と4曲曲試験/前田、悠作(関西大学)		
16:30		委員会活動報告 「エネルギー法に基づく鋼構造建築物の耐震安全 性評価事例作成小委員会」		067	JSSCN-2024-0086 鋼材の断面固有特性とダイバシティ特 性の最適化手法の検討/井上、貴文(阿南工業 系専門学校)	<司会者> 田村、洋 (横浜国立大学)	095	JSSCN-2024-0039 プレキャスト床版を有する鋼性合成材の中 間支全部挙動に関する実験研究/小林、駿 (ものつり大学)	<司会者> 岩下、勉 (有明工業系専門 学校)	096	JSSCN-2024-0068 部分的にCFRPを接着した鋼管の圧縮試験 と4曲曲試験/前田、悠作(関西大学)		096	JSSCN-2024-0068 部分的にCFRPを接着した鋼管の圧縮試験 と4曲曲試験/前田、悠作(関西大学)		
16:45		15:30~17:30		068	JSSCN-2024-0046 ねじ部のモルチル化が曲げと引張を受ける高 力ボルトの接合挙動評価に与える影響/菊 島、健賢(岩手工科大学)		096	JSSCN-2024-0039 プレキャスト床版を有する鋼性合成材の中 間支全部挙動に関する実験研究/小林、駿 (ものつり大学)		097	JSSCN-2024-0068 部分的にCFRPを接着した鋼管の圧縮試験 と4曲曲試験/前田、悠作(関西大学)		097	JSSCN-2024-0068 部分的にCFRPを接着した鋼管の圧縮試験 と4曲曲試験/前田、悠作(関西大学)		
17:00				069	JSSCN-2024-0088 終局性能向上と自目的に摩擦接合を併用した 高力ボルト引張接合部挙動の解析的研究/島 津俊(岩手大学)		097	JSSCN-2024-0039 プレキャスト床版を有する鋼性合成材の中 間支全部挙動に関する実験研究/小林、駿 (ものつり大学)		098	JSSCN-2024-0068 部分的にCFRPを接着した鋼管の圧縮試験 と4曲曲試験/前田、悠作(関西大学)		098	JSSCN-2024-0068 部分的にCFRPを接着した鋼管の圧縮試験 と4曲曲試験/前田、悠作(関西大学)		
17:15				070	JSSCN-2024-0007 T型及び変形断面の適用範囲拡大に向けた解 析的検討/瓜田、遼大(東北大学)		098	JSSCN-2024-0039 プレキャスト床版を有する鋼性合成材の中 間支全部挙動に関する実験研究/小林、駿 (ものつり大学)		099	JSSCN-2024-0068 部分的にCFRPを接着した鋼管の圧縮試験 と4曲曲試験/前田、悠作(関西大学)		099	JSSCN-2024-0068 部分的にCFRPを接着した鋼管の圧縮試験 と4曲曲試験/前田、悠作(関西大学)		
17:30				071	JSSCN-2024-0023 高力ボルト摩擦接合部挙動の力学挙動評価 のための簡易な材料モデル化方法/高井、 隆樹(九州工業大学)		099	JSSCN-2024-0039 プレキャスト床版を有する鋼性合成材の中 間支全部挙動に関する実験研究/小林、駿 (ものつり大学)		100	JSSCN-2024-0068 部分的にCFRPを接着した鋼管の圧縮試験 と4曲曲試験/前田、悠作(関西大学)		100	JSSCN-2024-0068 部分的にCFRPを接着した鋼管の圧縮試験 と4曲曲試験/前田、悠作(関西大学)		

鋼構造シンポジウム2024 会場案内図 :TFTビル(東京ファッションタウンビル)東館9階

